

受講に関する、よくあるご質問

Q：書いた経験が全くありませんが、課題についていけますか？

A：未経験者を想定したプログラムとなっており、ほとんど書いた経験のない状態からご受講いただけます。アートの展覧会や舞台芸術の公演などを見ることに関心があり、年間通じて課題に取り組む意欲をお持ちであれば問題ありません。

Q：課題は毎回出ますか？

A：基本的に毎回あります。次の開講日の数日前に提出していただきます。クラス内では、他の受講者と共有した上で、提出物すべてに対して、それぞれに検討とフィードバックを行います。課題の文字数は段階に分かれており、基礎コースの場合、レビューは1200～3000字、長文は4000～6000字程度が目安となります。

Q：展覧会と舞台作品のレビューが課題となるようですが、取り上げる対象は選択可能ですか？

A：課題ごとに、関西圏で行われる展覧会ないし舞台作品について2～3つの選択肢を用意し、そこから選んでいただけます。関西圏以外からのご参加の場合、相談の上、課題を決定していただきます。また、こちらで指定する公演に関しては観覧無料となり、年間10本ほどの上演から、ご希望のものをご覧いただけます。展覧会の鑑賞は基本的に自費となります。

Q：書く対象はアートやパフォーマンスアートに限られるのでしょうか。

A：レビューの課題で取り上げる対象として、基本的に展覧会や舞台作品を指定していますが、長文で取り上げる対象は自由で、文学や映画、漫画など、幅広い対象からご自身で決めていただけます。

Q：対面とオンラインのハイブリッドとのことですが、全回オンラインの参加でも可能でしょうか？ また欠席の場合、録画の共有は可能でしょうか。

A：全回オンライン(Zoom)でご参加いただけます。対面参加が可能な日には、スクールに来ていただくことができます。また欠席を事前にお伝えいただければ、録画を共有可能です（特に希望がなければ録画は行いません）。

その他、ご不明な点があれば、お問い合わせフォームより遠慮なくお尋ねください。